SWLIVE

サステナライブ

Sustainable Week LIVE & SWLIVE
2020 REPORT

2020.09

立命館大学 Sustainable Week 実行委員会

Contents

・企画概要 P03
・企画紹介 P04-07
Sustainable Week LIVE P04-05
SWLIVE《サステナライブ》 P06-07
・数字で見るサステナライブ P08
・関係者からのコメント P09

コロナ禍の”今”に注目して2030の未来を考える
大学生が提供する生配信番組

Sustainable Week LIVE

2020.05.01 - 2020.05.06

SDGs TALK SHOW—
SDGsをテーマに学生と各界のプレイヤーが語り尽くす
あなたが描くSustainableな未来を

SWLIVE《サステナライブ》

2020.05.23 - 2020.07.16

概要

Sustainable Week LIVE & SWLIVE

2020.5.1 ～ 7.16（その後もアーカイブ配信あり）

CONCEPT 企画コンセプト

新型コロナウイルス感染拡大により、外出自粛となったゴールデンウィークに毎日2企画以上生配信するSustainable Week LIVEをYouTubeで開催した。その後、週1回に変更し、春セメスター期間である7月までライブ配信とプレミア公開を活かして、配信を行った。スタッフ、出演者全員がリモートで参加するという、完全オンラインイベントとなった。

PURPOSE 目的

・自宅でも作れる大きな繋がりを活かす
・コロナに負けない大学生を、世の中の多くの方に知ってもらう
・全国の大学生や高校生に勇気や希望を提供する。

WHY YouTube? なぜ YouTube なのか

大学が休校になって自宅学習続きでチャレンジする意欲がない時でも、気軽な気持ちで参加、視聴できることを考えて Zoom ではなく YouTube での配信にした。また、イベント終了後も動画編集をしたものをアーカイブ動画とした。

PARTNERS パートナー

協　　力　Beyond COVID-19 supported by RIMIX
後　　援　ACTCOIN
運営協力　一般社団法人 SDGs Impact Laboratory

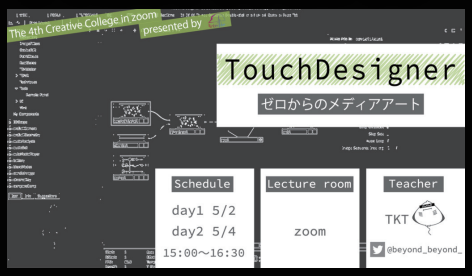
Sustainable Week LIVE

2020.05.01 - 2020.05.06

コロナ禍の”今”に注目して2030の未来を考える
大学生が提供する生配信番組

YouTube LIVEを利用しゴールデンウィークの
5日間・全13回のライブイベントを開催した

01 Entervibe クリエイティブカレッジ



内容｜映像学部生が映像系編集ソフトの
スキルをオンラインレクチャー
主催｜Entervibe

02 私とSDGsオンライン座談会

内容｜立命館動画コンテンツ「私とSDGs」
出演者による座談会
主催｜click

03 朝勝つ！目覚めろカラダ！ ～ラジオ体操とおうちエクササイズ～

内容｜朝のラジオ体操とおうちエクササイズ
出演｜HOSインストラクターのみなさま
（BKCスポーツ健康コモンズ）

04 SDGs表現論LIVE ～ラジオ体操とおうちエクササイズ～

内容｜立命館大学教養科目から
今の教育を考える
出演｜山中 司 教授（立命館大生命科学部）他

05 SDGs×キャリア甲子園DIALOG ～幻となったキャリア甲子園ファイナリストが登場！～

内容｜キャリア甲子園ファイナリストの
高校生が幻となったプレゼンを披露
出演｜立命館守山高校 GENIE他

06 ビヨンドコロナ後の大学生とキャリア
～ライブトークセッション～

内容｜大学生の今と未来を考える
出演｜仲谷 善雄 氏（学校法人立命館 総長） ほか

07 おうちで運動
～美と健康は姿勢から～

内容｜姿勢を意識したエクササイズ
講師｜江藤 沙織 氏
（ミス・アースジャパン滋賀公認ボディメイクアドバイザ）

08 誰一人取り残さない世界の実現のために
～難民・国内避難民・無国籍者を知る～

内容｜ロヒンギャを取材した学生が難民問題を語る
出演｜鶴 颯人 氏（立命館大学新聞社）
鳥尾 祐太 氏（無国籍ネットワークユース）

09 教育の未来を語る
～コロナで変わる教育改革～

内容｜コロナで変わる教育を徹底討論
出演｜横田 浩一 氏（慶應義塾大学特任教授）
濱野 優貴 氏（私立中学校教員）

10 アバターロボットアイデアソン
～僕、私のキャンパス課題～

内容｜キャンパス課題をロボットで解決する
協力｜ISO総合研究所

11 ビヨンド・コロナチャレンジ
～学生のアクションでインパクトを～

内容｜コロナ禍の学生のチャレンジを紹介
出演｜Beyond COVID-19
プロジェクトオーナーのみなさま

12 おうちで知れる。EDGE+Rプログラム
～新しい価値観、社会に新しい流れを生み出すために～

内容｜EDGE+Rを徹底解説
協力｜立命館大学EDGE+Rプログラム

13 グローバルな生き方
～ウィズコロナ時代の留学・国際協力～

内容｜これからの国際協力、留学を探る
出演｜薄井 大地 氏・田才 諒哉 氏 ほか

SWLIVE《サステナライブ》

2020.05.23 - 2020.07.16

SDGs TALK SHOW― SDGsをテーマに学生や各界のプレイヤーが語り尽くす
あなたが描くSustainableな未来を。

GWに行われた「Sustainable Week LIVE」が定期配信プロジェクトとして生まれ変わる
若者に知ってほしい 関心をもってほしいテーマを設定し
学生やプレイヤーがSDGsのリアル・ナウについてTALK SHOWを繰り広げる
毎週木曜日20:00～ 全8回のSW LIVEを開催した

01 SW LIVE 初回特別編

内容｜ビヨンドコロナコンテストを主催
したホットな高校生に迫る
出演｜立命館守山高校 GENIEほか

02 大学生が取り組む SDGs
～全国の SDGS に取り組む・取り組みたい大学生のリアル～

内容｜全国のSDGsに取り組む・
取り組みたい大学生のリアルを語る
共催｜マイナビ 学生の窓口

03 今さら聞けない SDGs
～ 10 年後のために何ができる？～

内容｜10年後のために何ができるか
SDGsを考える
出演｜堀江 尚子 氏（くさつ未来プロジェクト）
ほか

04 サステナブルキャンパス OIC
～地域をまきこむ堺のないキャンパス～

内容｜立命館大学・大阪いばらき
キャンパスの未来を徹底討論
出演｜廣井 徹 氏（OICキャンパス事務局長）
サトウタツヤ教授（立命館大学総合心理学部）

05 地域 × フードロス × 学生
～おいしいが世界を救う～

内容｜フードロスをテーマに
学生×有識者がディスカッション
協力｜Beyond Kitchen CONTEST

06 オンラインファースト時代到来
～新・情報社会を生き抜くために～

内容｜新情報社会を生き抜く方法を議論
出演｜サトウタツヤ教授（立命館大学総合心理学部）
飯田 豊 准教授（立命館大学産業社会学部）

07 社会を動かすファッション
～ファッションの力でシリアスをポップに～

内容｜社会問題とファッションを繋げた
mecaraにインタビュー
協力｜mecara

08 HOW TO DEVELOP CROSS-CULTURAL UNDERSTANDING AT RITSUMEIKAN

内容｜Withコロナでの国際交流について
全編英語でディスカッション
出演｜立命館大学の留学生のみなさん ほか

Watch On YouTube

チャンネル登録 & 高評価
よろしくお願いします！

Sustainable Week
公式 YouTube チャンネル
https://bit.ly/2Rp3NrP

Sustainable Week LIVE
プレイリスト
https://bit.ly/2Fsauae

SWLIVE《サステナライブ》
プレイリスト
https://bit.ly/2Zx8156

数字で見る サステナライブ

アナリティクス

合計視聴回数

6,745 回

対象：立命館大学 Sustainable Week 主催配信＋アーカイブ
※5/1~7/31 に SWLIVE 以外の再生された動画も
統計に含まれています。

チャンネル登録者数 ※

+303

総再生時間 ※

1,266 時間

ユニーク視聴者数

5 月	6 月	7 月
2,838 人	1,247 人	1,371 人

※5/1~7/31 に SWLIVE 以外の再生された動画も統計に含まれています。

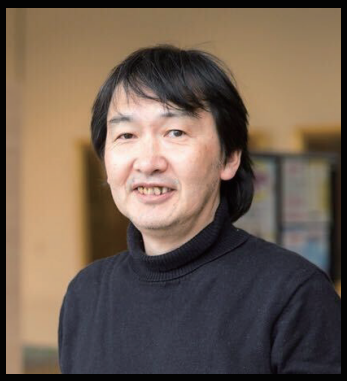
考 察

YouTube という気軽さもあり、若い世代に多く視聴いただけた。ゴールデンウィークが明け、緊急事態宣言が終了すると、視聴回数や視聴者数は減少したが、それでも一定数以上の数字は保つことができ、チャンネル登録者数を伸ばすことができた。

視聴者からのコメント （視聴アンケートより）

- すごく新鮮で響く言葉がたくさんあった。（10 代女性・学生）
- 自分も活動しているチーム内で楽しみながら皆さんのように活動できるように頑張りたいと思えた。（10 代男性・学生）
- 自分も何かしなきゃ！と駆り立てられました。（20 代女性・学生）
- 学生の皆さんの考えに触れ、有意義な時間を過ごせました。（40 代男性）

登壇者より



「地域をまきこむ塀のないキャンパス」に参加しました。総合心理学部の教員としてOICで行っている地元企業との連携研究活動について説明することができただけではなく、学生の皆さんとOICの活用方法について話をできたのは有意義でした。司会の回し方はもちろん、裏方さんも含めて気持ちよい運営だったと感じました。

立命館大学総合心理学部 教授
立命館大学ものづくり質的研究センター長

サトウタツヤ 氏

大学生が企画した「教育の未来を語る」。
コロナ禍で不安が募る中、いち早く教育が変化することに着目し、PBLを主体とした取り組みがどう変わるかを議論した好企画でした。参加して私自身楽しみました。

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授
横田アソシエイツ 代表取締役

横田 浩一 氏

サステナライブに参加して、同世代にもこんなにSDGsに対して取り組んでいることに刺激を受けました。小さな取り組みでも、一人一人が行動に移していくことで、大きなうねりを社会に生み出すことができると思います。いつの時代も世界を社会を変えてきたのは、若者です。サステナライブのような若者の動きが社会を良くしていくと信じています。ありがとうございました！

マイナビ学生の窓口学窓ラボメンバー

辻 周悟 氏

企画内では全国各国のゲストをお迎えしました。
出歩く機会が減り、新しい出会いが減った中、オンラインだからこその新しい繋がりを見つけることができました。

立命館大学 経営学部 4 回生
国際協力団体 IROHA 前 キャンパス代表

一瀬 優菜 氏

担当者より

時代に合ったイベントを通して行動し続ける

自分たちに家でも何か社会に対してできないかと考え、開始1週間前に完成した企画書から動き出しました。異例の短い準備期間であり、さらにこれまで経験がない完全オンライン型大型イベントであったにも関わらず、多くのチームメンバーや大学の教職員、出演者の皆様が快く協力いただいたことに感謝しかありません。アンケートで勇気をもらったとコメントをもらった時はとてもやりがいを感じた瞬間でした。これからも時代にあったイベントを通して、行動を起こしていきたいと思います。この度は本当にありがとうございました。

プロジェクトリーダー / SWLIVE 総合プロデューサー　**北元 柊人**

視聴者に思いを届けるという一心で挑戦し続けた SW LIVE

私はSustainable Week LIVEがきっかけで、立命館大学Sustainable Week実行委員会に入りました。大学に入りすぐオンライン授業になり、家で過ごす日々が続いた中で、SDGsの取り組みを発信し、前向きに活動している姿を見て、私も一緒に活動したいと思うようになりました。入ってすぐにSWLIVEの運営に関わらさせていただき、思いを伝える難しさなど多くのことを学び、成長できました。この経験を糧にさらに多くの人にインパクトを与えられる、そんな活動をこれからもしていきたいと思います。

プロジェクトリーダー / SWLIVE プロデューサー　**佐藤 彩香**

社会の変化を素早く捉え、大きなムーブメントを

GWをサステナブルウィークに！という目標のもと、YouTube LIVEを駆使して大学生が発信の場を作ったことに意味があったと思います。新型コロナウイルス感染拡大が未だに続く中で、オンライン授業やコミュニティ作りなど大学に対しても一石を投じた試みだと感じました。これからも素早く社会の変化を捉え、皆さんがチャレンジした成果を共有知として、より大きなムーブメントを起こして欲しいです。

立命館 SDGs 推進本部 イノベーション・オーガナイザー　**上田 隼也**

Sustainable Week LIVE & SWLIVE
2020 Report

2020年9月　発行

立命館大学 Sustainable Week 実行委員会
〒525-8577　滋賀県草津市野路東 1-1-1
web : https://sustainableweek.org
mail : sustainableweek@gmail.com